

みずから守るために

●問合せ先 協働推進課防災安全係 ☎72-2111内線253

近年、集中豪雨や台風による災害が全国的に頻発し甚大な被害をもたらしています。
自然災害の発生を防ぐことは難しいですが、日ごろから予防対策をとることで被害を減らすことができます。自分・家族・地域の安全と安心のために、防災の正しい知識を身につけ災害に備えましょう。

みずから「情報」を得る」

出水期を迎えると、短期間のうちに降る雨には特に注意が必要です。

1時間に20ミリ以上、また降り始めてから100ミリ以上の雨が降り続けるとさまざまな災害が出始めます。

台風や集中豪雨などで風水害が心配されるとき、行政機関ではさまざまな方法で市民の皆さんへ情報提供を行います。

テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報を得ることに努めましょう。

●防災メールまもるくん

気象情報や避難情報などのほか、防犯情報を配信します。

携帯電話から
mamoru@bousaimobile.
pref.fukuoka.lg.jp
へアクセスし、登録してください。

QRコード



集中豪雨が発生しやすいときは？

- 1 日本付近に前線が停滞しているとき
- 2 大気が不安定な状態が続き、次々と雷雲が発生するとき
- 3 台風が日本付近に接近しているときや、上陸したとき

●緊急速報メール(エリアメール)

小郡市内にあるドコモ、ソフトバンク、auの携帯電話に、避難勧告などの緊急性の高い災害関係情報を一斉送信するシステムです。登録は不要ですが、設定は各携帯電話会社により異なります。詳しくは各携帯電話会社にお問い合わせください。

みずから「避難する」

大雨、洪水などの気象警報や、河川の氾濫予報、避難情報などの防災情報が発表されたら、早めに準備し、避難することが命を守ることにつながります。

災害が発生せず、避難が空振りに終わっても、「被害が発生しなくてよかった」と思い、日ごろから最新の気象情報に注意を払うことを習慣にしましょう。

●避難時の心得

- ・安全な避難経路の確認
- ・動きやすい服装、2人以上での避難を
- ・お年寄りなどの避難に協力を
- ・万が一逃げ遅れたときには、高いところへ避難しましょう(垂直避難)

避難情報の種別

1 避難準備情報

人的被害が発生する可能性が高まった状況です。避難行動に時間を要する人は避難しましょう。

2 避難勧告

人的被害が発生する可能性が明らかに高まった状況です。通常の避難行動ができる人は避難しましょう。

3 避難指示

人的被害が発生する危険性が非常に高い、または発生した状況です。避難していない人は直ちに避難しましょう。



非常時持出品、非常時備蓄品を準備しましょう！

いざというとき慌てないために、日ごろから必要最低限の物を非常持出袋などに入れ、すぐ持ち出せるようにしておきましょう。

非常時持出袋を準備しよう

大きな災害が発生すると、電気、ガス、水道などのライフラインの復旧に3日はかかるといわれます。

基本の必需品にわが家なりの工夫をプラスして、自分用や家族用の防災パックを用意しておきましょう。



非常時持出袋は分散しよう

荷物を背負って自由に動ける重さは、男性で15kg、女性は10kgが目安です。非常時持出袋は家族1人に1個用意し、両手が使えるようにリュックに入れ、家の出入り口の近くや車のトランクの中など、数か所に分けて用意しておきます。非常食や水、乾電池など使用期限のあるものは定期チェックも忘れないようにしましょう。

非常時持出品・非常時備蓄品チェック

非常時持出品 最低限準備しておきたいもの

●貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 預金通帳
- ☐ 印鑑
- ☐ 免許証のコピー
- ☐ 健康保険証のコピー

●食品

- ☐ 飲料水（1人1日500ml×3本を目安）
- ☐ 非常食・缶詰
- ☐ レトルト食品

●生活用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ ヘルメット
- ☐ 救急医薬品
- ☐ 常備薬
- ☐ 紙皿、紙コップ
- ☐ 缶切り・栓抜き
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ 衣類・下着・防寒着

非常時持出品は、家族の状況にあわせて必要なものをつけ加え、非常時持出袋に詰め、玄関や窓のそばに保管しておきましょう。



非常時備蓄品 災害復旧までの数日間を支えるために準備しておきたいもの

- ☐ 非常食（缶詰、レトルト食品など）
- ☐ 飲料水
- ☐ カセットコンロ
- ☐ ガスボンベ

- ☐ 簡易トイレ
- ☐ 毛布
- ☐ 寝袋
- ☐ 洗面用具



5月17日(日)に、出水期に向けて、水防の重要性の周知や水防技術の向上、水防体制の強化などを図るために、三井消防署の指導のもと、市消防団と市職員が水防訓練を行いました。



シート張り工法



ボート組立、取扱訓練



改良積み土のう工法